

第1回 地域における公共交通に関する懇話会 (地域懇話会) 開催結果

目的



地域の事情に応じた持続可能な交通手段を検討するため、地域住民代表や公共交通の利用者等との直接的コミュニケーションを取ることで、コミュニティバス「あいばす」を中心とした各地域における普段の生活移動の現状、地域住民のニーズの把握と今後の方針・方向性についての意見交換を図る。

時間	プログラム	実施内容
2分	開会あいさつ・本日の進め方	・開催目的・趣旨の説明
15分	鹿児島市各地域を中心とした地域と公共交通の現状	・議論の前提として、鹿児島市の交通の実態について紹介し、議論の深度化を図る
5分	【グループ別に座談会】自己紹介	・お名前、お住まいの地域 ・ご自身の地域におけるお立場（あれば）
25分	【グループ別に座談会】移動実態等を踏まえたニーズ・改善点について	・移動に関するお困りの点やニーズについて ・使いやすい公共交通とは（定時定路線・予約制、希望する移動目的など）
10分	【グループ別に】結果の共有	・各グループの結果を発表し、参加者の共通認識とする
3分	閉会あいさつ	・次回以降のスケジュール ・閉会あいさつ

開催時間	地域	場所	参加人数(人)
09:00～10:00	伊敷東部	鹿児島市伊敷公民館 第1会議室	9人
11:00～12:00	伊敷西部	鹿児島市伊敷公民館 第1会議室	6人
14:00～15:00	郡山	鹿児島市郡山公民館 研修室	32人
15:30～16:30	松元	鹿児島市松本公民館 研修室	24人



A班

グループでの意見

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・ 緑ヶ丘北までしか路線バスが行かない（その先を歩く人が多い）
- ・ 自分が車を運転しなくなったときの移動手段が不安
- ・ 夜遅い便がどんどん無くなっている、歩いて帰宅する人が増えているが、特に女性は夜道が危ない（緑ヶ丘から丸岡の方面）

○ニーズ

- ・ 社協や社会福祉法人の協力（車両や運転者）をもらって、ライドシェアを活用できないか
- ・ タイヨー花棚店など、吉野方面に買い物等行く人も意外といる（あいばす同士の接続ができないか）

○その他、地域の現状

- ・ マイナンバーカードにあいばすのプリペイド機能をいれて、利用したら特典があるような仕組みを導入したらどうか

あいばすの改善点

○乗車

- ・ 車両を小型化すべきではないか（ハイエースで十分）
- ・ 吉野地域への路線があつても良いと思う
- ・ あいばすの利用の仕方やルートなどわからない部分が多い
- ・ スーパーの売り出し日にはあいばすの便が増えるなど工夫ができないか
- ・ 施設や幼稚園の送迎バスの車両や運転者を利用できないか（落穂会やはなぶさ幼稚園等）
- ・ 車両を目立つ色にしてみてはどうか（赤など）

○停車地・バス停

- ・ 市交通政策課がリードして、福祉関係や商工関係の部署、地域の社会福祉施設等との連携をし、地域の交通に関する協議会を設立すべき（地域主導は難しい）
- ・ 乗り継ぎ環境（バス停の上屋、ベンチ）が整っていない
- ・ 地域の方の話を聞いていると、バス停の場所に関する要望が多い（自宅から遠い等）
- ・ 高齢者はバス停まで行くのが大変であるから、バス停を増やしたり、フリー乗降ができないか
- ・ 市営バス（緑ヶ丘）までの接続を充実してほしい（時刻、便数等）
- ・ 路線バスの様に、スーパーなど目的地をバスに表示してはどうか（例：○○行き）
- ・ スパランドラララを1つの拠点としているが、以前そこを出発する便を見たときあまり利用者がいなかったため、そこまでの需要があるか疑問

○イメージ・認知度

- ・ あいばすを広報するインフルエンサーのような人を設定できないか。
- ・ あいばす導入時に試乗会がなかった（今からでもやっていいのではないか）
→知らないものは他人にも勧められない
- ・ 中心地からあいばすを使ったローカル旅を撮影し、広報できないか
- ・ 少数の固定利用者（あいばす利用者）よりも、今後免許返納をするような多数の高齢者のニーズに合わせるべきでは
- ・ 初めて利用する人はハードルが高い（ルート等分かりにくい部分が多く不安）
- ・ あいばす利用者にとって何かメリットがないと、利用者は増えないので
- ・ 利用者が少ないとあいばすの継続も難しいのではないか
- ・ あいばすの認知度がかなり低いが、時刻表を見ると意外と使えそう
- ・ あいばすの時刻表をもっと配ってもいいのでは



B班

グループでの意見

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・ 飲み会帰りの夜の便がない
- ・ 路線バスの減便により、地域の高校生が通学に利用できる時刻のバスがなく、保護者が送迎している

○ニーズ

- ・ イベント時にあいばすを利用
- ・ あいばすを飲み会の際に利用している（行きだけあいばす利用）
- ・ あいばすを買い物の際に利用している
- ・ あいばすをスパランドラララで開催される忘年会の際に利用している

○その他、地域の現状

- ・ 自家用車や誰かの車に乗り合わせてグラウンドゴルフへ行く（夏場は8時、冬は9時スタートであり、丁度いい時刻のあいばすがいると助かる）
- ・ あいばすを通院利用している方もいるが、送迎をしてくれる病院もあり、そこを利用する人もいる
- ・ 買い物は伊敷のエリア内が多い
- ・ あいばすを路線バスとの乗り換えで1回だけ利用した
- ・ 地域の輸送資源（社会福祉法人の車両や運転者）を利用できないか
- ・ 地域の方々での助け合い（車の乗り合わせ等）がある
- ・ 温泉（みどり温泉、たぬき湯、スパランドラララ等）に行く人は多い
- ・ 買い物は吉野方面に行く人も多い（吉野方面に行くバスがあってもいい）

あいばすの改善点

○乗車

- ・ 買い物の際の行きと帰りの便の時間差が短い
- ・ 買い物に行って帰るまでのインターバルは、高齢者の場合60分程度は必要

○停車地・バス停

- ・ 路線バスへの乗り継ぎを分かりやすくしてほしい

○イメージ・認知度

- ・ あいばすは高齢者専用というイメージがある
- ・ あいばすを利用した際に特典があればもっと利用する
- ・ あいばすはあまり使われていない印象がある
- ・ ルートが入り組んでいる印象がある
- ・ たまに走っているあいばすを見るが、利用者が少なくもったいなく感じる

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・JR九州のバスはステップが低いが、鹿児島交通のバスのステップは高い（高いと高齢者は利用できない）
- ・シニアカーを利用する方がいるが、坂道や交通量が多い所を走るのは怖い
- ・待機するタクシーが無く、タクシーを呼んでから来るまでに20～30分かかる
- ・住民同士で助け合い（車に乗り合わせての買い物等）ができる体制が必要

○ニーズ

- ・高齢の方の移動の目的は、買い物と通院
- ・たまにバス停で待ってる人を見るが、その人はあいばすがないと困ると思う（90歳くらい）
- ・通院は中央駅方面が多く、あいばすで国道3号線まで出てそこから路線バスに乗り継ぐため、早朝に移動したい人は多い

○その他、地域の現状

- ・高齢者の移動は子どもや近所の人に頼っている部分が大きい
- ・家族送迎により日置のニシムタへ買い物に行く人が一定数いる
- ・デイサービスの往復送迎や通勤で15～17時頃の交通量が多い
- ・パールランド病院は職員の送迎用のバスもある
- ・伊敷までタクシーで行き、路線バスに乗り継いで中央方面へ通院している
- ・犬迫始発便は栗之迫中付近にある母子寮（第2千草寮）から通学をする子どもたちが利用している

あいばすの改善点

○乗車

- ・あいばすをフリー乗降できるようにできないか
- ・買い物は30分～60分程度時間が必要（買い物時間に合わせて復路便が欲しい）
- ・あいばすは移動困難者には欠かせないため、これから利用が増えるはず
- ・あいばすを見ているとほとんど乗っていないように感じるため予約型乗り合いの方が適しているのではないか
- ・社会福祉法人との協働は図れないか（昼間空いている車両や運転者を活用できないか）

○停車地・バス停

- ・あいばすの利用者はほとんどが高齢者だが、自宅からバス停までが遠く、そこまで行くのが大変
- ・通学利用、松元タイヨーへの移動の利用がある

○イメージ・認知度

- ・あいばすは高齢者の利用が多い

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・乗合タクシーは予約が簡単にできるのかどうか不安（予約が利用のハードルを高くしそう）

○ニーズ

- ・あいばすのバス停が遠いところや利用者が少ないところなど、乗合タクシーのほうが便利なところがある

○その他、地域の現状

- ・大浦には2～3人のあいばす利用者がいる
- ・岩戸には3人あいばす利用者がいる
- ・あいばす早朝便で以前はお墓に行っていた
- ・あいばすがAコーポの敷地内に入るのがありがたい

あいばすの改善点

○乗車

- ・あいばすは待ち時間長い
- ・買い物と病院の両方に行けると良い
- ・通院利用のための朝の便がなく、帰りが夕方になってしまう
- ・あいばす車両を小型化してはどうか
- ・今より朝早い時間から夕方前までの運行にしてほしい
(運行時間帯を前倒してほしい)

○停車地・バス停

- ・路線バスへの乗継に40分ほど待機時間があり、待つのが大変

○イメージ・認知度

- ・あいばすの朝早くの便があれば運賃300円でも乗る
- ・行きたい時間や行きたい場所に使える自由度の高い乗り物があるとありがたい

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・病院受診ができる時間のバスがない
(午前中あいばすで病院に行っても、帰りが昼前の便に乗れず夕方の便になる等)

○ニーズ

- ・あいばすを温泉や買い物に利用している

○その他、地域の現状

- ・自家用車等がない人にとってあいばすは命綱である（ないと生活が立ち行かない）

あいばすの改善点

○乗車

- ・デマンド交通を山間部で展開してほしい
- ・市内に行くバスへの乗り継ぎができない
(接続が悪い)

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- 子どもが市街地に路線バスで遊びに行くと、帰りの便が無くて車で迎えに行く必要がある
- 高齢者の事故等もあり免許の返納を勧められるが、この状況（交通が不便な状況）では返せない

○ニーズ

- あいばすは定時定路線のままが良い

○その他、地域の現状

- タクシーの予約が手間である
- 自宅から車でJR九州バスの乗り場まで行って、そこからバスで通院している
- もう少し高齢になり、免許返納した後の移動手段が心配
- 郡山にタクシー会社がなく、伊敷からタクシーが来るため時間がかかる
- あいばすの存在は非常に助かっている
- 郡山地域に住む方の買い物はAコープが圧倒的に多い

あいばすの改善点

○乗車

- あいばすは遠回りをするから時間がかかる
- 大英団地について、あいばすを子ども達が通学で使ったら良いのではと思う（時間が合わない）→反対に、帰りの時間はあいばすとJRバスが重複しているため、バス会社とも調整をしてなるべく無駄を減らしてほしい
- Aコープで買い物をした後、帰りの便が1時間くらい待つ

○イメージ・認知度

- あいばすはとにかく便が少ない
- 運行前と運行終了後の池田鼻と岳の車庫の間の回送がもったいない→バス停の位置やダイヤを上手く設定して無人で走る回送の時間を極力減らせないか

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・あいばすはバス停まで遠いが、歩いて行かざるを得ない
- ・車に乗らなくなった時（免許返納した後）の移動手段が心配
- ・免許返納したため日常の移動が不便になった
- ・タクシーを呼んでもすぐには来ないため時間がかかる（伊敷方面からタクシーが来る）
- ・免許返納後、バスがなくなると移動ができなくなり困る
- ・娘に通院等送迎してもらっているが、頼ってばかりではいられない

○ニーズ

- ・病院受診できる時間のバスがない（帰りの便がない等）

○その他、地域の現状

- ・あいばすの便数・運行日数が減ったらそれに合わせて生活する
- ・生活圏は郡山支所周辺

あいばすの改善点

○乗車

- ・夕方は早く帰るので、朝の便を早くしてほしい（運行時間を前倒してほしい）
- ・到着から出発までが短い
- ・昨年度まであった第1便がなくなったのが不便
- ・朝早く出発し、昼前に帰る便が欲しい
- ・月・水・金ルートについて、8時台の便があれば助かる
- ・朝あいばすで病院に行くと滞在時間が長いため帰りが昼前の便で乗れず、夕方の便になる（帰りはタクシーを利用することがある）
- ・あいばす利用は今のところないが、なくなると将来的に移動できなくなってしまうので困る
- ・あいばすを山間部に住んでいる人々を拾う路線にしてほしい
- ・あいばすは路線バスがないところを走ってほしい

○停車地・バス停

- ・バス停同士の間隔を狭くしてほしい
- ・池田鼻まで行かず、Aコープが終点でよいのでは
- ・出発地が街中（池田鼻）ではなく、山間部からスタートしてはどうか

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- 午前中はタクシーを呼んでも、出払っていて断られる時がある

○ニーズ

- 中央から松元まで行くバスがあった方が沿線に住む人が増えるのでは
- 米盛病院・伊集院方面へも行きたい
- 石谷も路線バスが減便となり、中央駅方面に向けての足が減ってしまい（朝2便、夕3便）となり、使い勝手が悪くなつた

○その他、地域の現状

- 車を所有しているが、普段から一人でどこかへ行く時は、路線バスを使うようにしている
- バス会社頼みではなく、地域のみんなで地域交通を支えることも大切だと考える
- 乗合タクシーを知っているが乗ったことはない
- あいばすは直木公民館で乗り換えが必要
- あいばすは、バス停が遠く便も少ない、また行きたいところに行けないので、一度利用したきり乗っていない
- 今まであいばすに乗っていた人が今はデイケアを利用するようになり、乗らなくなつた
- 高齢者の事故等が問題となっているが、公共交通がなければ免許返納は進まないと思う

あいばすの改善点

○乗車

- 温泉に行くのに使いたいが、運行間隔が長く、利用に至らない
- 買い物に使いたいが、次の便まで80分は空きすぎと感じる
- 路線を短く分割して、運行を曜日ごとで分けることはできないのか
- ルートを細かくして、運行本数を増やしてほしい
- 免許返納後あいばすを利用しているが乗車時間が長いため、より早く目的地に行けるようにしてほしい

○停車地・バス停

- 自宅からあいばすのバス停が遠く、便が少ない
- バス停が長時間待てる環境になつてない所もある（ベンチがない等）
- 乗継拠点施設は待合スペースが6畳サイズでもあれば助かる
- ベンチ・屋根付きの待ち合いスペースがほしい

○イメージ・認知度

- 一人も乗っていないあいばすを見かけることが多い
- 周知広報を兼ねて、あいばすを絡めたイベントをやってみてはどうか
- あいばすポイントラリーを知らなかった
- 運転できなくなつたときにあいばすの利用ができるか不安
- あいばすに一人しか乗っていないのを見て、「利用しなければ」とは思う
- あいばすの路線沿線をイベント等で盛り上げて、利用を促進すべき



B班

グループでの意見

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・自治会離れがある

○ニーズ

- ・Aコープに買い物に行きたい

○その他、地域の現状

- ・日置市は地域主体でコミュニティ交通を運行している
- ・鹿児島交通、南国交通の中学生のスクールバスがある
- ・別の交通機関との乗換に10～15分くらいは待てる
- ・あいばすのダイヤに合わせて買い物している
- ・上伊集院駅は学生の送迎と思われる車がよく停まっているため、あいばすの時刻をうまく設定できれば利用してもらえるのではないか

あいばすの改善点

○乗車

- ・夕方の小学生の下校に合わせたバスの運行はできないか
- ・乗合タクシーに切替えるべきではないか
- ・あいばすのルートは右回り、左回りが分かりにくいため、分かりやすくしてもらいたい
- ・乗車がない地区はあいばすをやめて、デマンド型や地域の助け合いで対応すべき
- ・あいばすは便数が少ない
- ・ルートが長く、遠回りをする

○停車地・バス停

- ・目的地を選別して、ルートを短くしてほしい
- ・松元駅や上伊集院駅のJRとの接続を良くしてもらいたい
- ・春山からAコープや上伊集院駅に行きたい
- ・JR路線南側は平野岡（温泉）くらいしか利用されていない

○イメージ・認知度

- ・あいばすの利用イベント（史跡めぐり）など開催できないか

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・あいばすは、支所や駅など主要なところへ行くのに乗り換えが必要なのは大変
- ・交通手段を確保できないと地域の過疎化が進む
- ・入佐地区は、不便な地域だがそれでもあいばすは使いにくい→乗合タクシーのほうが有効かもしれない
- ・現在のあいばすの状況では、免許返納もしにくい

○ニーズ

- ・整形外科は伊集院方面に行く人が多い
- ・通学で利用できればというニーズはある
- ・東昌小学校区に住む子どもたちは、中学校まで距離が遠く、自転車で通っている→通学や下校時間に丁度いいあいばすがいれば利用する人は多いはず

○その他、地域の現状

- ・薩摩松元駅は階段を上らないといけず、高齢者にはきついため、上伊集院駅を利用する人が多い
- ・あいばすの利用目的は、通勤や通学、買い物や通院が主である→行きと帰りのダイヤを上手く設定してほしい

あいばすの改善点

○乗車

- ・社協の企画であいばすの利用体験をしたことがあるが、多くの地域を回りすぎて遠回りをするため、使い勝手が悪い
- ・あいばすはルートが長く、帰り便との接続が悪い
- ・各地域から主要な地点（支所や平野岡）行きを設定してルートを短くしてほしい
- ・それぞれの便数を減らしてもニーズのある短い便を設定してほしい
- ・最終便は利用がほぼ0人なので他（朝の便等）に割り振ることはできないか
- ・JRとの接続が悪い（上伊集院駅）
- ・あいばす車両をハイエース等、小型化してもいいのではないか

○停車地・バス停

- ・あいばすの発着を松元平野岡体育館ではなく、松元支所にしたら使いやすくなるかもしれない

○イメージ・認知度

- ・あいばす導入時とは、ニーズや利用状況も変わっているため、大きな見直しをすべきタイミングなのではないか（運行ダイヤやバス停の配置等）



D班

グループでの意見

移動実態を踏まえたニーズ・改善点

移動ニーズ・困りごと

○困りごと

- ・路線バスの減便で不便になってしまった

○ニーズ

- ・通院・買い物で伊集院方面に行く人も多い
- ・温泉利用でいばすを使っており、生活に欠くことが出来ない
- ・定時定路線の方が予定が立てやすい
- ・春山や松元のタイヨーやAコープで買い物をする
- ・上伊集院駅でJRに乗り継いで中央駅に行くのが便利

○その他、地域の現状

- ・食料品等の調達は、生協の宅配を利用している人が多い
- ・兄弟や子どもに買い物を手伝ってもらっている人もいる
- ・いばすの乗車時間が長く不便なため、定期的にタクシーも利用している
- ・車で移動するなら、伊集院方面は行きやすい

あいばすの改善点

○乗車

- ・いばすの乗り方がよくわからない
- ・いばすはルートが長く遠回りをするため、使おうという気持ちにならない
- ・いばすを使いやすい人が限られている
- ・10分から20分で目的地に行けるようにしてもらいたい
- ・デマンド型について、電話予約はそこまで抵抗はないが、端末等の操作が必要になってくると利用のハードルが高く感じる

○停車地・バス停

- ・自宅からバス停が遠く、道中に坂もあるため使いにくい

○イメージ・認知度

- ・平野岡の温泉やいばすは交流の場になっている